

## 夏の雑木林を探検しよう！！（その2）

- 1 日 時：平成28年8月7日（日）  
午前の部 11：00～11：30  
午後の部 13：15～15：00
- 2 場 所：福井ふるさと学びの森（大野市 自然保護センター自然観察の森）
- 3 参加者：14人（大人7、子ども7）
- 4 講 師：多田 雅充さん（自然観察指導員の会）
- 5 主 催：福井県里山里海湖研究所、福井県自然保護センター
- 6 イベントのようす：



エゴの実を水に入れ、泡を作ってみました



クロモジはとっても良い匂いがします



クズの葉で音鳴らし 「パンッ！」

夏休みの学びの森（奥越エリア）イベントの第2弾は、とってもとっても暑い、夏休みの1日となりました。

午前中の参加者は小さなお子さんが多かったため自然保護センター周辺において身近な樹木、植物による自然遊び中心のプログラムで実施しました。

午後には自然遊びに加え、馬取池周辺まで足を延ばし、途中で見られる生きものを観察、説明しながら散策しました。

自然遊びとしては、ススキの葉を使ったススキロケット飛ばし、オオバコの茎を使った綱引き、オオバコの葉脈比べ、クズの葉での音鳴らし、ギシギシやカタバミの葉を使った10円玉磨きなどいろいろと体験していただきました。

身近な植物も多いので、家の近くでもぜひ遊んでみてほしいですね。

午後には、自然遊びの後、自然保護センターから馬取池やトンボ池まで歩きました。

途中、オオウバユリ、ジネンジョ、ヒメキンミズヒキ、ゲンノショウコ、ヌマトラノオ、キキョウ、ヤマナラシなど途中見られた生きものの観察、説明を行いました。

とても知識の豊富な方が多く、メモを取りながら、熱心に話を聞かれていました。

また、散策しながら小学生の”昆虫博士”の男の子がどんどん生きものを発見して新たな話題を提供してくれたので、とても賑やかな楽しい観察会になりました。